

Yahaba Town Guide Book

矢巾町 町勢要覧



煙山ダムから撮影した南昌山



矢巾町



希望の架け橋 ～レインボー大作戦～

矢巾町は、第7次矢巾町総合計画の基本理念である「希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば」の実現を目指し、町民の皆さまとともに取り組んでいます。

令和4年度は、観光産業の活性化、子育てに優しいまちづくり、ゼロゴミ6Rの推進、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進、新たな地域コミュニティの構築、町民との対話を通じたまちづくり、財政の健全化の7つを施策の重点に据えて、七色の虹のように次世代に続く希望の架け橋となるよう「令和4年度レインボー大作戦」と名付け、課題解決に向けた挑戦を進めてまいります。

むすびに、この町勢要覧が、皆さまにとって矢巾町の取り組みをご理解いただく一助になれば幸いです。

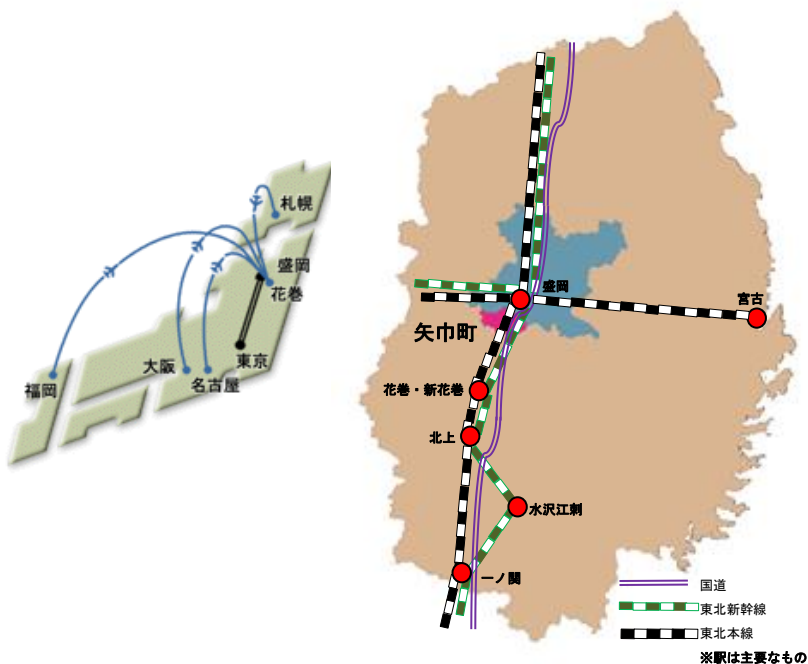
矢巾町長 高橋 昌造

矢巾町の位置・プロフィール

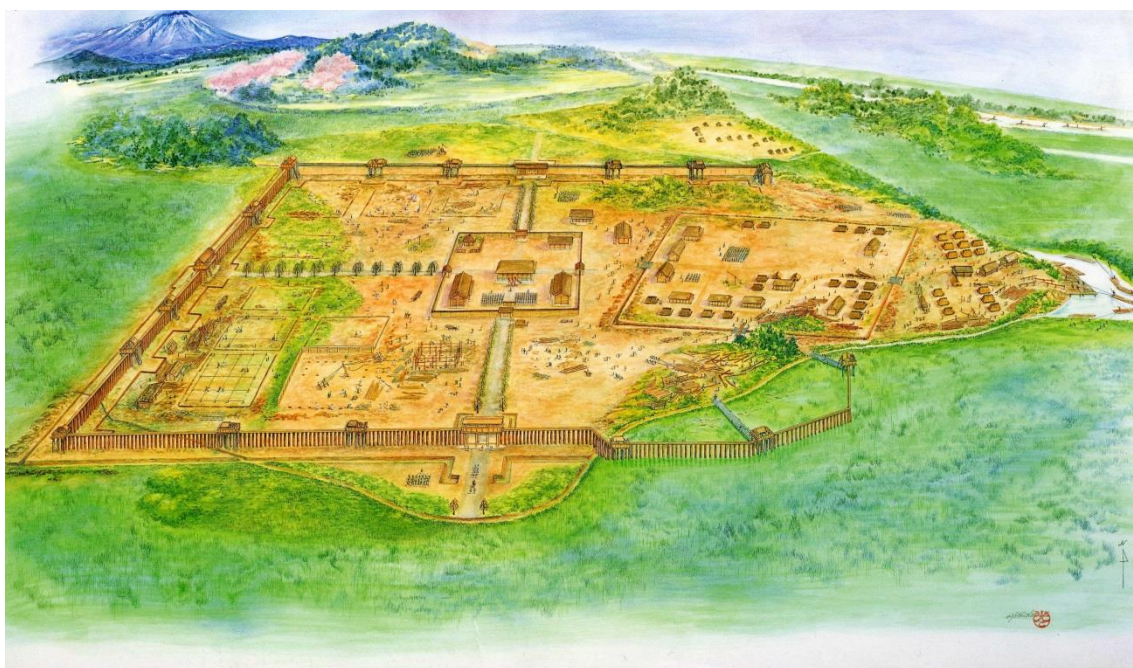


岩手県矢巾町は、県内のほぼ中央に位置し、県庁所在地である盛岡市の南に隣接する田園都市です。東に母なる北上川が流れ、西に町のシンボルである南昌山をはじめとする奥羽山脈の山並みが連なり、田園地帯が広がる自然豊かな環境に加え、東北本線や東北新幹線そして東北縦貫自動車道や国道4号など交通においても恵まれた町です。

交通アクセス



高速道路	
青森IC-矢巾SIC	1時間35分
仙台IC-矢巾SIC	1時間55分
浦和IC-矢巾SIC	5時間25分
矢巾SIC-矢巾町役場	10分
飛行機	
札幌(新千歳)-花巻	55分
名古屋(小牧)-花巻	1時間10分
福岡-花巻	1時間55分
大阪(伊丹)-花巻	1時間20分
花巻-矢巾町役場	40分(車)
東北新幹線・東北本線	
東京駅-盛岡駅	2時間30分
仙台駅-盛岡駅	50分
盛岡駅-矢幅駅	15分
矢幅駅-矢巾町役場	5分(車)



国指定史跡徳丹城造営風景想像図

目次

町長あいさつ、位置・プロフィール	1
矢巾の四季 ー春ー	3
矢巾の四季 ー夏ー	4
矢巾の四季 ー秋ー	5
矢巾の四季 ー冬ー	6
矢巾町の美味しい農産物	7
矢巾町の美味しい特産品	8
第7次矢巾町総合計画	9
矢巾町的主要施設	13
矢巾町のあゆみ	15
行政・議会	18
町民憲章、町章、町の花鳥木	20



矢巾町徳丹城春まつり（4月下旬）

4月下旬に開催される「徳丹城春まつり」。満開の桜のもとでさまざまなイベントが行われ、出演者や来場される方々にぎわいます。



Four Seasons of Yahaba

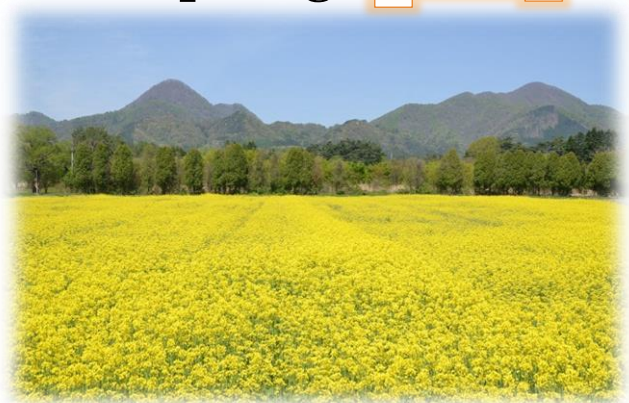
矢巾の四季

Spring

春



小学生による田植え体験



南昌山と菜の花畑
（4月下旬～5月上旬）



チャグチャグ馬コ前祝祭
（6月上旬）

チャグチャグ馬コパレード
6月第2土曜日開催
滝沢市鬼越蒼前神社～盛岡市八幡宮神社



南昌山山開き（6月上旬）



矢巾町のシンボル「南昌山」は標高 848m、昔から「青龍大権現がすむ山」として山頂に雨乞い信仰の獅子頭が奉納されています。

家族向けのハイキングコース、上級者向けの前倉コースなど自然とふれあう憩いの場としても親しまれています。

また、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の舞台とも言われています。

詩人・宮沢賢治がたびたび訪れていたと言われる『南昌山』。麓には煙山ひまわりパークが広がります（約 40 万本のひまわりの見頃は毎年 8 月中旬）

夏

矢巾の四季

Summer

Four Seasons of Yahaba



矢巾町の花鳥木である「ゆり」。

以前は町内のいたるところに自生していたゆりですが、現在は数が減少しているため保全活動を行っています。7月中旬に森山パストラパークや城内山で眺めることができます。

矢巾町営キャンプ場は、煙山ひまわりパークに隣接しており、自然を満喫するには絶好の場所です。

先般、簡易水洗トイレを設置するなど、利用しやすい環境も整備しました。アクセスも良好で、年々利用者が増えています。





南昌トンネル付近の紅葉



Four Seasons of Yahaba

矢巾の四季

Autumn

秋



矢巾町ロードレース大会
(10月上旬)



矢巾町ロードレース大会は、町内外から招待選手を含む約900人の選手が参加します。小さいお子様からご年配の方まで幅広い参加者が、田園ロードを駆け抜けます。





スミつけ祭り（2月第1土曜日）

四百数十年前から受け継がれている奇祭。境内に積み上げられた杉枝の大山の中に観音様を掘り込んだ木柱を入れて燃やし、消し炭をお互いの手や顔へとこすりあう。別名歳袴焚き（せあどたき）と呼ばれ、スミをつけられた人は災難消除や無病息災が叶うといわれています。



Four Seasons of Yahaba

冬

矢巾の四季

Winter



節分豆まき（町内保育園）

矢巾町の 美味しい農産物

りんご

減農薬・減化学肥料栽培に取り組む特別栽培りんごを生産する地域として美味しいりんごがつくられています。安全だからこそ皮ごと丸かじり！ぜひお召し上がりください。



米

徳田米（とくでんまい）の産地として知られ、古くから良質米の産地として名を馳せてきた当町のお米をぜひお召し上がりください。



ズッキーニ

夏が旬のズッキーニは、さまざまな料理の食材として重宝しております。抗酸化作用のあるカロテンやビタミンC、高血圧予防にも効果があると期待されるカリウムも豊富です。



山ぶどう

ポリフェノール等が含まれる山ぶどうは疲労回復、貧血予防などに効果があると言われています。



しいたけ

矢巾町のしいたけは、原木（県内1位）・菌床ともに生産が盛んです。肉厚でうまみがたっぷりのしいたけは、矢巾の新たなソウルフード・矢巾おでんにも欠かせない具材です。



徳丹城

町産「徳田米」は質の良い米として有名。その地で育った酒米「ぎんおとめ」を使用した純米吟醸酒です。料理を引き立てる上品ですっきりとした味わいに仕上がっています。

「徳丹城」は、今から約 1200 年前の平安時代初期、征夷大將軍文屋綿麻呂が築いた律令国家最後の城柵です。



やはばおでん

やはばおでんは、こだわりの国産素材を使用し、保存料を使用しておりません。また、天然だしを使用し、かつおと昆布の風味が効いた優しい味わいです。

イチ押し具材は油揚げに豚・鶏ひき肉・生姜を詰め入れ、矢巾町の特産品の原木椎茸を丸ごと使用した『やはばくだん』。レトルトパックはお土産にもおすすめ。ご家庭でやはばおでんを楽しめます。



矢巾町の 美味しい特産品

山ぶどう商品

南昌山の麓で丹精込めて育てた野生種の山ぶどうを丸ごと使用。原液は濃厚で甘酸っぱい味わい。ストレートで飲むほか、薄めて砂糖やはちみつ、牛乳を加えても美味しいです。ジャムとジュースの商品を製造販売しています。



南昌山

町産酒米「ぎんおとめ」を使用した純米吟醸酒です。口当たりが柔らかく、甘さが特徴の日本酒です。冷やして飲むのがおすすめ。

ラベルのデザインは「銀河鉄道 999」の作者である漫画家松本零士氏によるもので南昌山と町のシンボルであるひまわりを描いています。



第7次矢巾町総合計画

基本理念

(平成28～35年度)

『希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば』

ひとを豊かに見守るまち

『将来を担うひとの創造』

自然とひとが共生するまち

『将来に誇れるまちの創成』

まちの将来像

持続的な力を蓄え活力あるまち

『将来の活力につながる

しごとの創出』

みんなで作る協働のまち

『将来にわたり躍動する創成』

【まちづくりの方針（施策の大綱）】

方針1 健やかな生活を守るまちづくり

- ①健康づくりの推進
- ②医療体制の充実
- ③地域福祉・生活福祉の推進
- ④児童福祉の充実
- ⑤高齢者福祉の充実
- ⑥障がい者（児）福祉の充実
- ⑦社会保障制度の充実
- ⑧平和の保持と人権保護の徹底



方針2 時代を拓き次代につながるひとづくり

- ①幼児教育・保育の支援
- ②学校教育の充実
- ③青少年の健全育成
- ④生涯学習の充実
- ⑤スポーツ・レクリエーション環境の充実
- ⑥芸術・文化活動の推進
- ⑦文化財の保護と活用



方針3 利便性と発展性を高めるまちづくり

- ①適切な土地利用とまちづくりの推進
- ②道路整備の推進
- ③河川整備の推進
- ④公園の整備と緑地の保全
- ⑤公共交通の利便性の向上



方針4 快適性と安全性を高めるまちづくり

- ①適切な住宅の供給
- ②上下水道の適切な運営管理
- ③下水道の整備
- ④消防・救急体制の充実
- ⑤防災対策の充実
- ⑥防犯対策の充実
- ⑦交通安全対策の充実
- ⑧消費者の保護
- ⑨コミュニティの活性化



方針5 産業の活力を高めるまちづくり

- ①農林業の振興
- ②商業環境の充実
- ③工業の振興
- ④観光まちづくりの推進



方針6 豊かな生活環境を守るまちづくり

- ①循環型社会の形成
- ②循環保全と環境美化の推進
- ③環境衛生の充実



方針7 安心と信頼が寄せられる行政運営

- ①住民協働のまちづくり
- ②男女共同参画社会の推進
- ③広報・広聴の充実
- ④適切な行財政経営の推進
- ⑤広域連携の推進



矢巾町内の主な施設



やばばーく
(矢巾町活動交流センター)



森山パストラルパーク展望台



町営キャンプ場



城内山展望台からの見晴らし



矢巾町国民保養センター
やまゆりハウス
(矢巾町介護予防拠点施設高齢者活動センター)



矢巾温泉





矢巾町役場



さわやかハウス
(保健福祉交流センター)



矢巾町民総合体育館



田園ホール
(矢巾町文化会館)



矢巾町歴史民俗資料館
(曲家)



徳丹城跡

矢巾町のあゆみ

●明治 22 年	徳田村、煙山村、不動村誕生	10月25日	矢巾町民憲章を制定。町のシンボル花「ゆり」鳥「かっこう」木「まつ」
●明治 23 年	東北本線「盛岡～一関」間開通	●昭和 52 年	
●明治 31 年	矢幅駅開設	3月15日	矢幅駅改築落成
●明治 38 年	東北地方大凶作	11月19日	高速道「一関～盛岡」間開通
●明治 43 年	大洪水で北上川はんらん	●昭和 53 年	
●昭和 2 年	大干害（不動村の水稲 50%減収）	4月25日	南昌グリーンハイツ落成
●昭和 22 年	カスリン台風襲来。北上川堤防が決壊し大洪水	11月5日	町民総合体育館落成
●昭和 23 年	アイオン台風襲来	●昭和 54 年	
●昭和 29 年	三ヶ村合併促進協議会結成	3月29日	紫波郡環境施設組合高速堆肥化処理施設落成
●昭和 30 年		●昭和 55 年	
3月1日	徳田・煙山・不動の三ヶ村の合体合併により「矢巾村」が誕生	2月12日	矢巾町消防団日本消防協会特別表彰受賞
	人口：13,832人	●昭和 56 年	
	世帯数：2,267世帯	5月31日	岩手県交通矢巾営業所業務開始
9月17日	役場庁舎落成	10月19日	岩手県森林組合盛岡木材流通センター完成
●昭和 31 年		●昭和 57 年	
10月1日	徳田保育園開設	4月1日	農業集落排水（室岡）供用開始
●昭和 32 年		6月23日	東北新幹線開業
2月21日	矢巾村消防団日本消防協会表彰受賞	●昭和 58 年	
5月4日	全村に農事放送施設、有線放送完成	9月13日	紫波地方広域農道開通式
9月15日	村章、村民歌、矢巾音頭決まる	9月22日	町歴史民俗資料館落成式
11月27日	矢巾村消防団自治庁長官表彰受賞	●昭和 60 年	
●昭和 35 年		3月24日	新庁舎開庁式及び一般公開
4月10日	煙山保育園開設	4月1日	北上川上流流域下水道（都南処理区）一部供用開始
8月22日	矢巾村商工会発足	●昭和 61 年	
11月23日	火葬場落成式	5月30日	矢巾斎苑完成
11月28日	徳田橋完成	●昭和 62 年	
●昭和 39 年		2月10日	煙山児童館完成
9月24日	東京オリンピック聖火、本村を通過	8月2日	矢巾町農村環境改善センター完成
●昭和 40 年		●昭和 63 年	
10月1日	東北本線「仙台～盛岡」間の複数電化完成	1月15日	町屋内ゲートボール場完成
●昭和 41 年		3月23日	徳田児童館完成
4月1日	矢巾村営上水道給水開始（国道沿線と矢幅駅周辺）	4月1日	新町公民館開館
5月1日	町制施行「矢巾町」となる	4月10日	県立不来方高等学校開校
7月16日	町公民館落成	5月2日	徳田、煙山、不動の三農協が合併により矢巾町農業協同組合発足
10月14日	矢巾町観光協会設立	8月5日	矢巾中学校グラウンドに夜間照明施設完成
●昭和 43 年		12月3日	ふるさと矢巾会設立（関東方面在住者の会）
4月1日	町立母子健康センター完成	●平成 2 年	
9月26日	矢巾観光開発（株）が矢巾温泉開発に成功	7月1日	マレットゴルフ場完成
9月	煙山ダム完成	11月3日	町公民館落成・町文化会館（田園ホール）落成
●昭和 44 年		●平成 3 年	
5月19日	郡内 2 町 1 村環境施設組合設立ごみ処理場火入れ式	1月14日	町デイサービスセンター完成
	8月5日	7月17日	矢巾地区農業構造改善センター完成
	徳丹城跡国指定史跡となる	11月7日	北上川架橋長徳橋完成
10月25日	国民保養センター完成	●平成 4 年	
●昭和 45 年		3月31日	不動児童館完成
9月7日	煙山ダムで国体夏期大会カヌー競技開催	10月27日	奥羽南部区域農業用道路（南昌トンネル）開通
●昭和 46 年		12月25日	矢幅駅東地区土地区画整理事業起工式
1月	矢巾町総合開発計画策定	●平成 5 年	
3月15日	矢巾町都南村都市計画事業等組合設立	3月	下田工業団地完成
5月24日	岩手流通センター起工式	4月1日	岩手県林業技術センター落成
8月1日	広域消防体制スタート	5月18日	盛岡・紫波地区環境施設組合リサイクルコンポストセンター完成
11月20日	町商工会館落成	12月24日	町シルバー人材センター設立
●昭和 48 年		●平成 6 年	
4月11日	盛岡消防署矢巾分署落成	6月9日	温泉入浴施設「パストラルパーデン」オープン
●昭和 49 年		●平成 7 年	
6月4日	東北新幹線工事着工	6月30日	町保健福祉交流センター（さわやかハウス）落成
●昭和 51 年		7月22日	アメリカ・フリモント町と友好都市締結
5月6日	クレ射撃場落成		
5月13日	紫波郡環境施設組合不燃処理施設落成		

8月15日	非核平和の町宣言を制定	11月1日	水本圭治さんに町民栄誉賞第1号を贈呈、全国高校総合体育大会及び国民体育大会カヌー競技で5冠達成
11月17日	矢巾町福祉のまち宣言を制定	●平成19年	
●平成8年		4月1日	徳田保育園を民間法人に譲渡
4月9日	町立矢巾北中学校開校	4月1日	学校法人岩手医科大学矢巾キャンパス完成、薬学部開設
●平成9年		8月27日	岩手やはば21赤べこ野球軍団第78回都市対抗野球全国大会出場
1月26日	新矢巾町商工会館落成	9月17日	平成19年秋雨前線による大雨被害 観測史上1位の降水量を記録
4月1日	盛岡・紫波地区環境施設組合一般廃棄物最終処分場供用開始	10月3日	水本圭治選手、国民体育大会カヌー競技で2冠達成
4月15日	県立産業技術短期大学校開校	11月23日	矢巾の地酒 徳丹城「別将」誕生
●平成10年		●平成20年	
8月26日	町防災コミュニティセンター落成	3月15日	新矢幅駅、東西自由通路完成開業（矢幅駅開業110周年）
●平成11年		3月19日	矢巾町消防団、528日無火災継続中で県表彰を受賞
3月1日	矢巾町、岩手紫波町、都南農協合併により岩手中央農業協同組合発足	11月8日	矢巾中学校創立50周年記念式典開催
3月25日	西部工業団地完成	12月31日	不来方高校サッカー部全国選手権大会初出場
9月1日	町ホームページ開設	●平成21年	
10月7日	人口25,000人達成	3月21日	総合型地域スポーツクラブ「楽々クラブ矢巾」設立
11月15日	町道中央1号線完成	●平成22年	
●平成12年		3月16日	横澤高徳選手バンクーバー冬季パラリンピック、アルペン男子大回転シッティング出場
5月30日	水道料金及び下水道使用料コンビニエンスストア収納事務委託調印	8月9日	矢巾町コミュニティ条例制定30周年記念式典開催
6月1日	町内循環バス「さわやか号」本格運行開始	12月26日	田園ホール開館20周年記念第九コンサート開催
8月1日	県営土地改良整備事業東部徳田地区完工	●平成23年	
●平成13年		3月8日	岩手医大総合移転整備計画第2次事業新設工事落成
7月25日	中国寧波市に親善大使として11人が訪問	3月11日	東日本大震災発生 矢巾町では震度6弱を観測
7月25日	重度心身障害児童施設「みちのく療育園」が開園	●平成24年	
9月20日	携帯電話を活用した緊急防災メールシステム始動	3月	岩手医科大学総合移転事業にかかるドクターヘリ基地ヘリポート完成、5月から本格的運用開始
12月7日	ISO14001認証取得	●平成25年	
●平成14年		3月30日	不来方高校男子ハンドボール部が全国高校ハンドボール選抜大会で優勝
4月1日	児童保育園施設「やはば保育園」開園	8月9日	大雨・洪水被害により矢幅駅周辺で床上・床下浸水など大きな被害
4月3日	高齢者活動センター「やまゆりハウス」がオープン	●平成26年	
4月10日	老人保健施設「シェーンハイムやはば」がオープン	12月1日	平成25年の大雨・洪水被害により休業していた国民保養センターが営業再開
7月20日	「ふるさと矢巾会」創立15周年記念総会が矢巾町で開催される	●平成27年	
8月1日	住民基本台帳ネットワークシステムがスタート	8月24日	矢巾中学校男子ハンドボール部全国大会準優勝
9月1日	図書室の蔵書検索システムが稼働	11月13日	矢巾町合併60周年記念式典開催
●平成15年		●平成28年	
7月10日	特別養護老人ホーム志和荘が落成	2月21日	パラリンピアン横澤高徳選手「希望郷いわて国体」でエキシビジョン滑走
10月16日	広宮沢第二土地区画整理事業の用地造成工事起工式	4月1日	矢巾町活動交流センター「やはばーく」開所式
12月22日	矢巾町健康長寿のまち宣言を制定	5月28日	矢巾スマートIC工事着工式
●平成16年		10月2日	希望郷いわて国体デモンストレーション競技開催（ラジオ体操、スポーツチャンバラ）
3月23日	盛岡地域任意合併協議会が発足	10月10日	中前いつき選手、いわて国体カヌー競技で2冠達成
4月8日	町立矢巾東小学校開校、矢巾東児童館開館	10月22日	工藤綾乃選手、希望郷いわて大会陸上スラロームの部で優勝
4月12日	学校給食共同調理場開所	11月6日	矢巾町音楽のまち宣言セレモニー
6月9日	バストララバーデン10周年記念	●平成29年	
7月14日	不動浄化センター通水式	3月19日	小原重雄さんに名誉町民の称号を授与
11月11日	盛岡市・玉山村との合併法定協議会への不参加を決定	3月21日	第89回春のセンバツ甲子園開会式で県立不来方高校音楽部竹内菜緒さん国歌独唱
●平成17年		3月24日	同大会で県立不来方高校野球部21世紀杯出場
4月1日	北川保育園を民間法人に譲渡		
4月1日	歴史民俗資料館ホームページ開設		
6月	町内小中学校ホームページ開設		
11月9日	矢巾町合併50周年記念式典		
●平成18年			
2月2日	矢幅駅西地区土地区画整理事業起工式		
4月1日	不動保育園を民間法人に譲渡		
4月1日	矢巾町地域包括支援センター開設		
4月30日	岩手やはば21赤べこ野球軍団誕生		
7月	徳丹城跡から史上初の「木製かぶと」出土		

●平成 30 年			
3月 1日	やはラヂ！放送開始		
3月 14日	高橋幸平選手平昌パラリンピックアルペンスキー 出場		
3月 24日	矢巾スマートインターチェンジ開通式		
●平成 31 年			
1月19日	スポーツのまちやはば宣言		
●令和元年			
5月 1日	天皇の譲位に伴い「平成」から「令和」に改元		
8月 5日	徳丹城が国指定史跡となり 50 年を迎えた		
8月25日	水本圭治選手、2020 年東京オリンピックカヌース プリントカヤックフォア 500m出場決定		
9月21日	岩手医科大学新附属病院開院		
10月13日	煙山小学校、第 19 回東日本学校吹奏楽大会で初出 場金賞受賞		
10月27日	矢巾北中学校特設合唱部、第 72 回全日本合唱コン クール全国大会出場銅賞受賞		
12月15日	矢巾北中学校特設駅伝部、全国中学校体育大会第 27 回全国中学校駅伝大会出場		
●令和 2 年			
2月 7日	2020 年東京オリンピック・パラリンピックの「復 興『ありがとう』ホストタウン」として本町の登 録が決定。相手国はオーストリア共和国。		
4月 15日	町健康増進施設「ウエルベース矢巾」がオープン		
8月 9日	矢巾町安全・安心の日制定		
8月 22日	矢巾スマートインターチェンジ利用台数 200 万台 達成		
10月 10日	町介護予防・認知症施策推進拠点施設「えんじょ いセンター」オープン		
10月 18日	第 1 回矢巾町音楽祭開催		
●令和 3 年			
1月 8日	プロバスケットボールチーム岩手ビッグブルズの 練習拠点として「矢巾町岩手ビッグブルズアリー ナ（旧アイワ体育館）」オープン		
3月 21日	矢巾北中学校特設合唱部、第 14 回声楽アンサンブ ルコンテスト全国大会出場中学校部門金賞受賞		
3月 25日	村松玲子さん（不來方高校音楽部顧問）に町民栄 誉賞を贈呈、多くの生徒とともに全国の舞台で優 秀な成績を収め町の芸術文化振興に貢献		
4月 1日	岩手朝日テレビのデータ放送を活用した自治体情 報サービスの配信開始		
5月 11日	認知症の方や家族の支援に取り組む「チームオレ ンジ矢巾」結成		
6月 18日	東京 2020 オリンピック聖火リレー「矢巾区間」走 行		
7月 9日	資源物回収施設「リサイクルモア矢巾店」オープ ン		
8月 6日	水本圭治選手、東京 2020 オリンピックカヌースプ rint競技出場		
10月 31日	矢巾北中学校特設合唱部、第 74 回全日本合唱コン クール全国大会出場金賞受賞		
11月 21日	町文化会館（田園ホール）にて「NHKのど自慢」 を開催		
令和 4 年			
3月 13日	高橋幸平選手、北京 2022 冬季パラリンピックアル ペンスキー競技出場		

希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば

行政

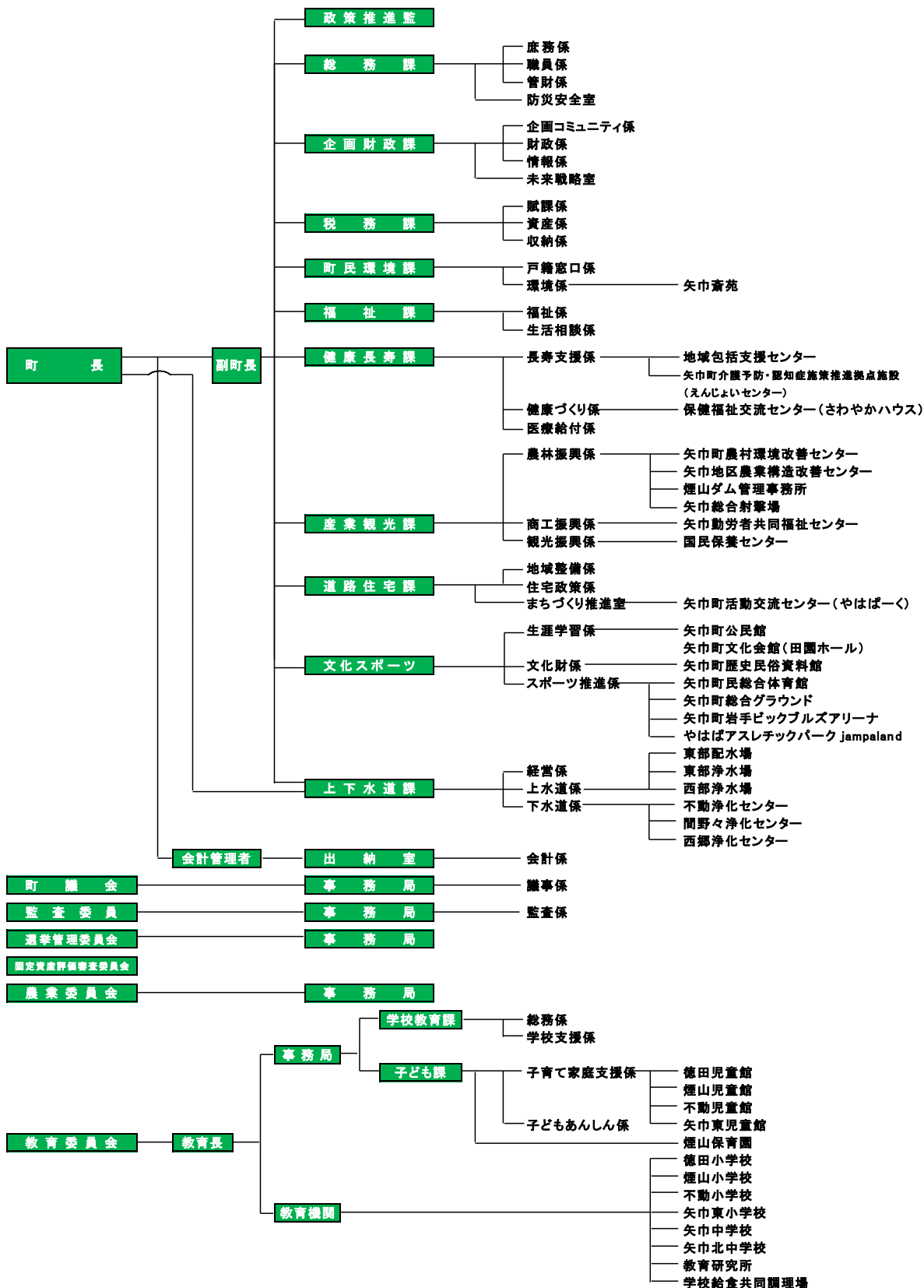
町長 高橋 昌造



副町長 岩淵 和弘



教育長 和田 修



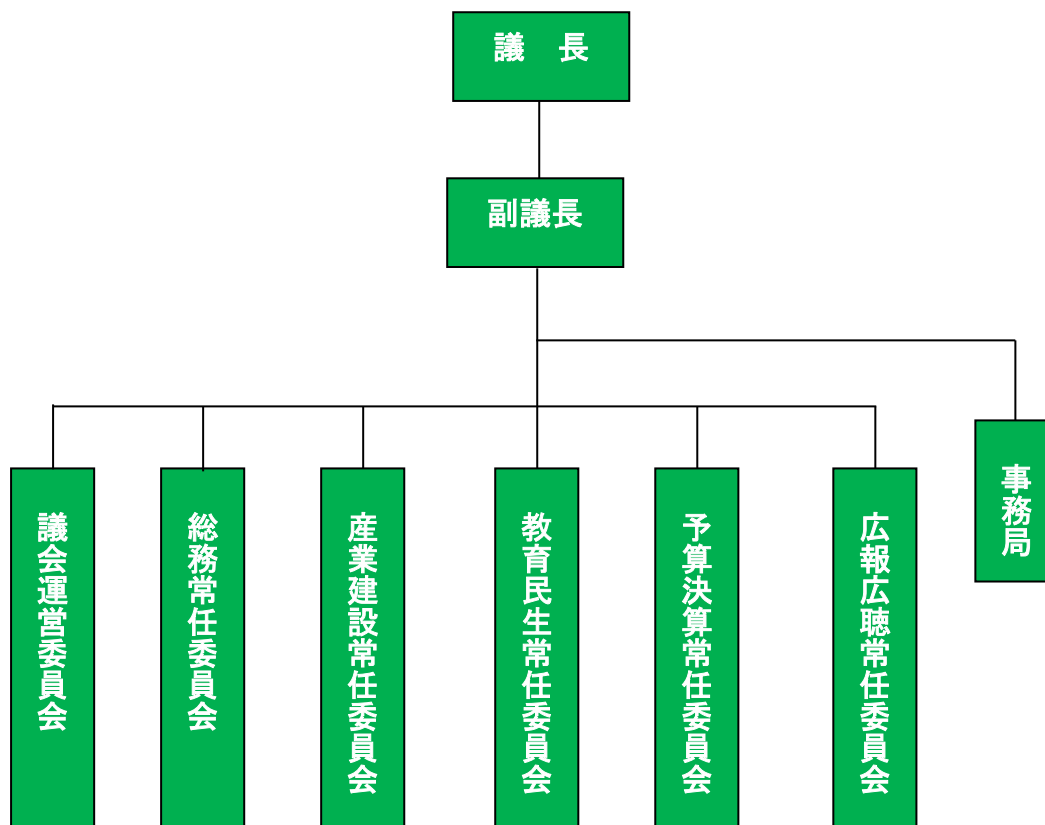
町民との対話を重視し、その声を反映させる

議会

議長
藤原
由巳



副議長
高橋
七郎



町民憲章 (昭和 51 年 10 月 25 日制定)

わたくしたちの町

岩手の山なみをながめ南昌のふもと

北上の流れに憩う

美しい町

わたくしたちは今

この町の 光と風と

父祖の足跡を 受けつぎつつ

和といたわりと 希望の町をめざし

この憲章を掲げます

この憲章のもと

老いも若きも 手をたざさえ

日を月を年を重ねて

たくましく 生きぬくことを

誓います

一 みどり豊かな自然を愛し

清らかな町づくりに努めます

一 すすんで教養を身につけ

郷土の芸術文化をたかめます

一 体力をつよめ話し合いを大切にする

明るい家庭をつくります

一 公共心を育て

思いやりときまりのある生活をします

一 働くことに喜びをもち

希望にみちた町の開発にはげみます

町章 (昭和 32 年 9 月 15 日制定)



昭和 32 年 9 月に制定されたもので、当時三ヶ村合併の意味をもたせ「矢」と「巾」とを同時に意味して「矢巾」とし、安定と遠心的な広がりを図案化したもので、本町の平和と躍進を象徴している。

町のシンボル (昭和 51 年 10 月 25 日制定)



花『ゆり』
南昌の里に、ひっそりと咲き、美しく、また可憐な花を開き柔和で、純潔な町民の心を表している。



鳥『かつこう』
さわやかな鳴き声を矢巾の山々にこだませ、明るい未来を知らせ、町民に明日への希望をもたせてくれる。



木『まつ』
年中緑を絶やさず、葉は強剛で奥羽山脈から吹きおろす風雪にも耐え四方に伸びる根と枝は、矢巾の躍進を示すがごとく雄大である。

矢巾町町民歌 (昭和32年9月15日制定)

矢巾町町民歌

川村陽吉 作詞

藤沢康太郎 補作

鷹嘴洋一 作曲

一、見はるかす 沃野ひらけて

南昌の 山に雲湧く

美まし里 息吹きさやかに

あたらしき 理想は高く

力あわせて われら辿らん

二、岩手富士 はるかに仰ぎ

うたごえの 相和すところ

人睦み ともに励みて

うちたつる 徳と業とを

望みあかるく われら進まん

三、鹿妻堰 滔るる水に

ゆたかなる 恵みをうけて

黄金なす 穂波のそよぎ

なりわいの このよろこびを

誠つくして われら拓かん

矢巾町のキャラクター

じゃじゃとくん



わたまろくん



矢巾町 町勢要覧

Yahaba Town Guide Book

◆発行 岩手県矢巾町

◆制作 企画財政課

平成28年 7月発行

(令和4年 4月改訂)

〒028-3692

岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅第13地割123番地

TEL 019-697-2111 (代表)

FAX 019-697-3700

矢巾町ホームページ <https://www.town.yahaba.iwate.jp/>